

2 1 陳 情 第 1 0 号	新宿区立新宿第二保育園の子どもたちの健やかに育つ保育環境を守るための陳情
付 託 委 員 会	福祉健康委員会
受 理 及 び 付 託 年 月 日	平成 2 1 年 3 月 1 1 日 受 理、 平 成 2 1 年 3 月 1 1 日 付 託
陳 情 者	新宿区富久町_____

(要 旨)

新宿区立新宿第二保育園の隣地で建設予定の(仮称)新宿区新宿5丁目計画によって、保育園児の心身の健全な発育の場と、保育園職員が安心できる職場環境を損なうことがないように、当園の管理・運営を担う新宿区が保護者・関係者の不安に誠実に応え、保育環境を守るよう積極的な対応をしていただけるようお願い申し上げます。

(理 由)

- 新宿区立新宿第二保育園は今年33年を迎える保育園です。新宿5丁目という立地条件において規模は大きくはありませんが、園職員の親身な運営により、働く父母と園児にとって多大な貢献を続けてきた施設です。広いとはいえない敷地のため、園庭も狭く現在でもわずかな日当たりの中、園児が動植物を育て、ポーチや屋上でのお日様の光を浴びて遊ぶことが大切な日課となっています。
- (仮称)新宿区新宿5丁目計画によって15階建て(高さ44.80m)のマンションが建設されると、当園にはお日様の光がほぼ入らないことが予想されます。それによって、日の光と運動で体のリズムを整えている成長期の園児の健康に、深刻な問題がおこる可能性があります。午睡用の布団等が干せないなど、日当たりと換気の悪さによって、保育園自体の衛生的な保育環境を著しく損なう恐れもあります。また、動植物を育てることができなくなり園児の心の発育にふさわしい保育環境がなくなってしまうのではないかと不安です。

現在の計画では保育園から50cmほど離れた所に、高層の建築物が建てられる計画になっています。それにより建築物による圧迫感と下から見上げる恐怖感で園児と職員の心身の健康が損なわれるのではないかと不安があります。

現在の計画では保育園に面した側に通路がもうけられており、物の投げ落とし(戸山第二保育園でも戸山ハイツから園庭に物が投げ落とされる事件がありました。)などで、園児と職員が怪我を負ったり、震災時に屋外階段・退避上有効なバルコニー等が建築物からの落下物で遮断され、避難中に逃げられなくなるという可能性があります。

ビル風などの風害により、園児たちの転倒・落下など重大な事故がおきる可能性があります。園敷地内での運動・遊びに支障をきたすのではと不安です。

計画どおりの施工がされた場合、工事の騒音と振動によって園児(特に乳児)の午睡が常に邪魔され、園児の無意識・有意識下の精神的・肉体的ストレスによって心身に深

刻な影響が出ないかと不安です。(隣地が駐車場になる前の解体工事の時でさえ、保育園が壊れるかと恐怖を感じるほどの振動で乳幼児が泣き叫びました。)

園児とは元気いっぱい、騒がしいものです。マンション入居者から保育施設への十分な理解が得られない場合、園児・職員・保護者とのトラブルに発展する可能性があるのではと不安です。

現在のマンション計画では、建物が保育園に近接しているため、園の内観ができ、園児の個人情報流出する状況を招くのではないかと不安です。

- 3 以上のような不安を持つ私たち保護者に対し、建築主であるオリックス不動産は説明会に出席せず、その対応により私たちはよりいっそうの不信感をつのらせています。このような状況において、今回の計画についてのさまざまな問題を解決していくためには、新宿区・保育園・保護者の協力が必要だと、保護者一同は考えています。特に施設の管理者として、新宿区が中心となり園児・園職員とその保育環境を守っていただけるよう切にお願い申し上げます。